

宮崎県南部信用組合

半期REPORT 2014

平成26年度上半期経営情報
(平成26年9月末現在)

経営情報(半期情報の開示について)

皆様には、日頃より格別のご愛顧お引き立てを賜り、心から御礼申し上げます。
この度、平成26年度上半期(平成26年4月1日～平成26年9月30日まで)の経営概況をまとめましたので、ご理解を深めていただく資料として、ご高覧賜りたいと存じます。

宮崎県南部信用組合は、地域の皆さまに本当にお役に立てる金融機関をめざし、これまで以上に経営の健全性と基盤強化に努めてまいりますので、一層のご支援とご指導のほど、心からお願い申し上げます。

平成26年11月

宮崎県南部信用組合

理事長 平原春義

(単位:千円)

◆貸借対照表

科 目	資 産 の 部		科 目	負 債 及 び 純 資 産 の 部	
	平成26年9月末	〈参考〉平成26年3月末		平成26年9月末	〈参考〉平成26年3月末
現金・預け金	4,123,620	3,668,572	預 金 ・ 積 金	8,792,069	8,542,477
有 価 証 券	609,200	705,280	借 用 金	-	-
貸 出 金	4,340,600	4,440,884	そ の 他 負 債	12,283	18,308
そ の 他 資 産	54,301	71,445	引 当 金	44,937	52,501
有 形 固 定 資 産	120,732	120,266	債 務 保 証	9,861	11,110
無 形 固 定 資 産	1,631	1,631	負 債 の 部 合 計	8,859,151	8,624,398
債 務 保 証 見 返	9,861	11,110	出 資 金	115,471	114,602
貸 倒 引 当 金	△ 153,101	△ 158,097	利 益 剰 余 金	147,572	139,919
(うち個別貸倒引当金)	△ 144,068	△ 146,338	組 合 員 勘 定 合 計	263,043	254,521
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 15,350	△ 17,826
			純 資 産 の 部 合 計	247,693	236,695
資 産 の 部 合 計	9,106,845	8,861,093	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	9,106,845	8,861,093

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆損益計算書

(単位:千円)

科 目	平成26年9月末	〈参考〉平成26年3月末
経 常 収 益	113,475	225,217
資金運用収益	91,293	190,943
役務取引等収益	3,934	10,533
その他業務収益	11,475	20,820
その他経常収益	6,772	2,919
経 常 費 用	104,814	222,084
資金調達費用	2,804	7,531
役務取引等費用	18,459	34,867
その他業務費用	53	21
経 費	83,127	167,479
その他経常費用	369	12,186
経 常 利 益	8,661	3,132
特 別 利 益	-	11
特 別 損 失	-	-
税引前当期純利益	8,661	3,144
法人税、住民税及び事業税	1,008	1,817
当 期 純 利 益	7,653	1,326
繰越金(当期首残高)	6,141	4,815
当 期 未 処 分 剰 余 金	13,794	6,141

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆自己資本比率の構成

(単位:千円、%)

項 目	平成26年9月末	〈参考〉平成26年3月末
出 資 金	115,471	114,602
利 益 剰 余 金	147,572	139,919
外部流出予定額(△)	-	-
一般貸倒引当金コア資本算入額	9,032	11,758
コア資本にかかる基礎項目の額	272,076	266,280
コア資本にかかる調整項目の額	-	-
自己資本の額	272,076	266,280
資産オン・バランス項目	3,691,809	3,658,965
うち経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	▲ 35,892	▲ 36,761
オフ・バランス等取引項目	8,884	9,658
信用リスク・アセット額の合計額	3,700,693	3,668,623
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	316,204	316,204
リスク・アセット等の額の合計額	4,016,897	3,984,828
自己資本比率	6.77	6.68

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位:千円、%)

区 分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	〈参考〉平成26年3月末	171,387	25,588	145,798	171,387	100.0
	平成26年9月末	167,603	23,535	144,068	167,603	100.0
危険債権	〈参考〉平成26年3月末	15,200	12,911	539	13,450	88.5
	平成26年9月末	12,306	11,950	0	11,950	97.1
要管理債権	〈参考〉平成26年3月末	26,423	4,654	1,882	6,536	24.7
	平成26年9月末	22,327	3,951	0	3,951	17.7
不良債権計	〈参考〉平成26年3月末	213,011	43,153	148,221	191,375	89.8
	平成26年9月末	202,237	39,436	144,068	183,505	90.7
正常債権	〈参考〉平成26年3月末	4,246,864				
	平成26年9月末	4,156,092				
合 計	〈参考〉平成26年3月末	4,459,875				
	平成26年9月末	4,358,330				

(注)平成26年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成26年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

〈平成26年9月末の算出方法〉

- 1.債務者区分については原則として平成26年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事業ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 2.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 3.「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 4.「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している債権の合計です。
- 5.「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。



◆自己資本比率(国内基準)

(単位:%)

	平成26年9月末	〈参考〉平成26年3月末
自己資本比率	6.77	6.68

◆預金・貸出金の状況

(単位:千円)

区分	平成26年9月末	〈参考〉平成26年3月末
預金残高	8,792,069	8,542,477
貸出金残高	4,340,600	4,440,884

◆貸出金業種別残高・構成比

(単位:千円、%)

業種別	平成26年9月末		〈参考〉平成26年3月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	27,535	0.6	27,962	0.6
農業・林業	51,793	1.2	53,258	1.2
漁業	45,450	1.0	59,263	1.3
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	132,998	3.1	129,872	2.9
電気・ガス・熱供給・水道業	60,000	1.4	47,750	1.1
情報通信業	—	—	—	—
運輸業・郵便業	—	—	—	—
卸売業・小売業	318,442	7.3	327,856	7.4
金融業・保険業	22,600	0.5	23,200	0.5
不動産業	225,298	5.2	233,383	5.3
物品賃貸業	—	—	—	—
学術研究・専門・技術サービス業	2,070	0.0	2,287	0.1
宿泊業	52,820	1.2	53,170	1.2
飲食業	19,291	0.4	18,697	0.4
生活関連サービス業・娯楽業	86,930	2.0	91,474	2.1
教育・学習支援業	—	—	—	—
医療・福祉	118,920	2.7	110,924	2.5
その他のサービス	138,279	3.2	155,825	3.5
その他の産業	32,817	0.8	18,587	0.4
小計	1,335,248	30.8	1,353,462	30.5
地方公共団体	800,275	18.4	834,801	18.8
雇用・能力開発機構等	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	2,205,076	50.8	2,252,620	50.7
合計	4,340,600	100.0	4,440,884	100.0

◆損益の状況

(単位:千円)

区分	平成26年9月末	〈参考〉平成26年3月末
業務純益	2,258	16,660
経常利益	8,661	3,132
当期純利益	7,653	1,326

◆有価証券の時価情報

◎満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:千円)

	平成26年9月末						〈参考〉平成26年3月末					
	貸借対照表 計上額	時 価	差 額	うち		貸借対照表 計上額	時 価	差 額	うち			
				益	損				益	損		
社 債	200,000	198,740	▲ 1,260	—	1,260	200,000	199,120	▲ 880	—	880		
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
合 計	200,000	198,740	▲ 1,260	—	1,260	200,000	199,120	▲ 880	—	880		

◎その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円)

	平成26年9月末						〈参考〉平成26年3月末					
	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち		取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち			
				益	損				益	損		
株 式	24,580	24,580	—	—	—	24,580	24,580	—	—	—		
債 券	199,970	199,970	0	300	300	298,526	299,240	713	1,113	399		
国 債	—	—	—	—	—	298,526	299,240	713	1,113	399		
地 方 債	199,970	199,970	0	300	300	—	—	—	—	—		
社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
そ の 他	200,000	184,650	▲ 15,350	—	15,350	200,000	181,460	▲ 18,540	—	18,540		
合 計	424,550	409,200	▲ 15,350	300	300	523,106	505,280	▲ 17,826	1,113	18,939		

◆地域貢献活動

■融資を通じた地域貢献の状況

※当組合は地域貢献活動として、当組合営業エリアに居住する個人の方への生活環境の向上に必要な資金の支援及び事業を営む中小零細事(法人・個人)の方への事業応援資金の支援を積極的に行っています。

◎貸出先数・件数・金額

項 目	平成26年9月末	〈参考〉 平成26年3月末
	貸出先数 (先)	1,045
貸出件数 (件)	1,477	1,451
貸出金残高 (千円)	4,340,600	4,440,884

◎融資制度等の利用状況

種 類	平成26年9月末		〈参考〉平成26年3月末	
	件数 (件)	残高 (千円)	件数 (件)	残高 (千円)
宮 崎 県 融 資 制 度	12	19,704	12	22,028
日 南 ・ 串 間 市 融 資 制 度	37	69,718	39	75,353
商 工 会 議 所 ・ 商 工 会	2	8,399	4	13,429
保 証 機 関	38	64,626	38	67,374

◎貸出先の主な内容

貸 出 金	使 途	平成26年9月末		〈参考〉平成26年3月末	
		件数 (件)	残高 (千円)	件数 (件)	残高 (千円)
事 業 者	運転資金	142	1,270,902	149	1,328,330
	設備資金	78	796,204	76	791,483
個 人	住宅資金	168	1,266,199	163	1,305,816
	消費資金	1,047	844,424	1,018	845,777
そ の 他		42	162,871	45	169,478

総代会の仕組みと役割

信用組合は、組合員の相互扶助の精神を基本理念に金融活動を通じて経済的地位の向上を図ることを目的とした協同組合組織金融機関です。また、信用組合には、組合員の総意により組合の意思を決定する機関である「総会」が設けられており、組合員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権及び選挙権を持ち、総会を通じて信用組合の経営等に参加することができます。

しかし、当組合は、組合員4,584名(26年3月末)と多く、総会の開催が困難なため、中小企業等協同組合法及び定款の定めるところにより、「総代会」を設置しています。

総代会は、総会と同様に組合員一人一人の意思が信用組合の経営に反映されるよう、組合員の中から適正な手続きにより選挙された総代により運営され、組合員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保しています。また、総代会は、当組合の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、事業計画の承認、定款変更、理事・監事の選任など、当組合の重要事項に関する審議、決議が行われます。

総代は、組合員の代表として、総代会を通じて組合員の信用組合に対する意見や要望を信用組合経営に反映させる役割を担っています。

総代の選出方法、任期、定数

総代は、総代会での意思決定が広く組合員の意思を反映し適切に行われるよう、組合員の幅広い層の中から、定款及び総代選挙規約に基づき、公正な手続きを経て選出されます。

(1) 総代の選出方法

総代は組合員であることが前提条件であり、総代選挙規程等に則り、各地区毎に自ら立候補した方もしくは地区内の組合員から推薦された方の中から、その地区に属する組合員により、公平に選挙を行い選出されます。

なお、総代立候補者の数が当該地区における総代定数を超えない場合は、その立候補者を当選者として選挙は行っていません。

(2) 総代の任期・定数

総代の任期は3年となっております。なお、当組合は地区(選挙区)を営業店単位に3つの地区に分け、総代の選出を行っています。

総代の定数は110名以内と定め、地区別の定数は、地区の組合員と総組合員数の按分比により算出しております。(平成26年3月31日現在の組合員総数は4,584人)。

■本店 54名

(敬称略、順不同)

総代氏名	阿部洋二	安藤勝弥	安藤正之	池田義次	伊知地康男	市元和敏	市元由孝
	岩下かよ子	岩満悦郎	岩満ひとみ	門川重喜	神前信正	川崎勝宜	川崎萬壽
	河野和文	河野賢二	河野憲二	川野好幸	桑山弘昭	斉藤 斉	坂元謙一
	阪元忠徹	鈴木安士	高橋三二	竹本政憲	田中恵山	谷端恒生	塚本又義
	時任俊一	永倉 勲	野崎公洋	橋本きい子	濱川修一	平木俊一	福井清水
	福井忠敏	福山良平	藤浦 弘	前田常男	松浦重文	松田謙一郎	森本克久
	矢越祥一	安竹 博	山内良子	山口直嗣	山口長利	山倉定雄	山下秀則
	山下清春	吉倉隆一	吉田 博	米倉廣敏	渡辺浩希		

■串間支店 34名

(敬称略、順不同)

総代氏名	荒川政文	有嶋由紀夫	石上昭夫	岩崎淳一	江藤穂奈美	江藤亮一	海江田 暁
	加藤裕久	川田好弘	喜多祥一	金川正美	黒木茂樹	黒木美義	世良田義人
	代口 修	橘 保臣	立本岩実	立本昌富	田中安孝	谷口共一	津路博樹
	土居 亨	富山真理子	中村省吾	西谷辰盛	西村武和	豊饒彰彦	本田正平
	松下富男	松本英敏	宮本隆夫	森 健一郎	柳田憲治	吉田 巧	

■日南支店 22名

(敬称略、順不同)

総代氏名	池田徳浩	石元 厚	井戸川美子	鬼下二男	金丸正一	河野東一郎	木下匡巨
	黒木新一	斉藤 親	坂本嘉平次	谷脇逸郎	寺坂早枝	中島欽也	中津憲太郎
	中津良光	深水洋史	星野隆幸	村田實生	築瀬 太	山本保則	由地正男
	若松幸雄						

トピックス

しんくみピーターパンカード利用代金に係る寄付金贈呈式



26年度上期しんくみピーターパンカード利用代金に係る寄付金を青少年の健全育成を目的として社会福祉法人森と風の郷「にじ色の海保育園」に絵本購入代として贈呈いたしました。

しんくみピーターパンカードとは？

「しんくみピーターパンカード」は、すべての子供たちとその家族の、こころと身体の健全な育成を支援するカードです。

しんくみピーターパンカードでショッピングすると、ご利用額の0.5%が信組業界の選定したチャリティ関連諸団体やロンドンのグレート・オーモンド・ストリート病院こどもチャリティに寄付されます(カードご利用者に負担をかけることはありません)。この寄付金は日本の障害や難病とたたかっている子供たちやその家族への支援活動、および子供たちの健全育成活動に、さらに世界の病気の子供たちに役立てられます。

しんくみの日週間(9月1日から9月7日)



本店



串間支店



献血



日南支店



産学連携の取組み

4月北海学園大学経営学部において、産学連携の取組みとして全国信用組合中央協会寄付講座「信用組合論」において理事長が学生を前に講義を行いました。5月宮崎産業経営大学、10月札幌学院大学においても講義を行っております。

なお、全国信用組合中央協会より理事長に対して「大学連携事業にかかる感謝状」が10月に開催された全国信用組合大会において贈呈されました。

地域貢献



ジャカランダまつりへの協賛



南郷町商工会との連携



黒潮まつりへの協賛



商工会青年部との連携

平成25年度しんくみの日週間表彰



10月17日経団連会館において第51回全国信用組合大会が開催され、「地域との一体性」「活動、企画の独自性」「地域の評価」等を選考基準とする「平成25年度しんくみの日週間表彰」を真岡信用組合、長崎県信用組合協会とともに授与されました。

当組合の受賞理由

- ・しんくみピーターパンカード寄付金の贈呈
- ・清掃活動
- ・来店者プレゼント
- ・交通指導の実施等
- ・かぼちゃの重量当てクイズの実施

その他の出来事

- 平成26年4月30日 北海学園大学において理事長が「信用組合論」の講師を務めました。
- 平成26年5月20日 宮崎経営産業大学において、理事長が「信用組合論」の講師を務めました。
- 平成26年6月25日 総代との意見交換会を開催いたしました。
- 平成26年7月1日 「しんくみローンサーチ」成約感謝キャンペーンを開始いたしました。
- 平成26年7月31日 2014版ディスクロージャー誌を公表いたしました。
- 平成26年9月3日 振り込め詐欺被害の未然防止のため「高額な出金についてのお尋ね」する取組みを開始いたしました。
- 平成26年10月15日 札幌学院大学において、理事長が「信用組合論」の講師を務めました。



宮崎県南部信用組合

〒889-3204

宮崎県日南市南郷町中村乙8241番地2

TEL: 0987-64-0204 FAX: 0987-64-3844

ホームページ: <http://www.m-nanbu.shinkumi.jp/>